

こんにちは、志木高図書館司書の霜鳥です。

新年度の慌ただしさもようやく落ち着き、過ごしやすい気候になりました。

勉強に、部活に、その他やってみたかったことなど、様々な事に本腰を入れてチャレンジしてみてください。

志木高図書館は、書物を通じてみなさんの「知りたい」気持ち、「やってみたい」気持ちにお応えしていきたいと思っています。お探しの本があったら、ぜひお気軽にお声がけください。

みなさんのご利用、お待ちしております！

## ★司書 自己紹介★

### ・好きな本

『夜間飛行』(サン=テグジュペリ)、『日の名残り』(カズオ・イシグロ)、  
『レクイエム』(アントニオ・タブッキ)、『蘆屋家の崩壊』(津原泰水)、  
『風立ちぬ』(堀辰雄)、『ミラノ 霧の風景』(須賀敦子)

### ・みなさんへのメッセージ

読書は高校時代だけでなく、一生を通じて心を豊かにしてくれるものです。

出会いの時やきっかけは人それぞれですが、みなさんが素敵な本に出合えることを願っています。

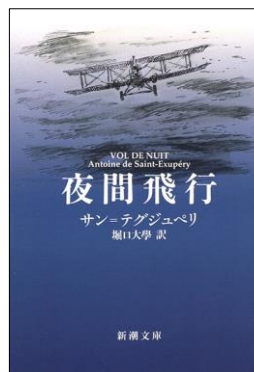
## 司書の本棚

### 『夜間飛行』 サン=テグジュペリ 著

夜間飛行機便という航空郵便事業の黎明期、空の世界をこよなく愛する飛行士ファビアンは、黄昏の光に染まる南米パタゴニアの空を背に、宵闇に暮れるブエノスアイレスを目指し飛び立ちます。

「快晴、無風」 そう無線が伝えるように順調そのものだったフライトは、突如発生した巨大な雷雲によって事態が急変します。荒れ狂う風雨と暗闇の中、奮闘するファビアンと相棒の通信士、地上で固唾をのみ見守る上司リヴィエールとクルーたち。万策も尽きかけたその刹那、嵐の裂け目が顕れ、ファビアンの頭上に光が輝きます。彼らは無事生還できるのでしょうか、光の先にファビアンが見た世界とは…。

日本では『星の王子さま』の作者として良く知られるサン=テグジュペリは、他にも飛行士としての経験を活かし、自由と孤独の象徴ともいべき空への愛と憧れ、魅力を詩情豊かに描いた小説を残しました。ラストシーンの息をのむような美しい世界を、ぜひ味わってみてほしいと思います。



【旧訳版】  
堀口大學 訳  
新潮社 1956年

仏文学者・詩人であった堀口大學による翻訳です。暗闇の暴風雨の中を飛行する場面の疾走感、美しい鉱物を思わせる透明感と気品をたたえた文体が素晴らしい名訳です。宮崎駿による表紙イラストも魅力的です。

**新訳・旧訳  
読み比べると  
面白い！**



【新訳版】  
二木麻里 訳 光文社 2010年

より現代の言葉づかいに近づけた、全体的に読みやすい翻訳です。旧訳版では意味がとりにくかった言い回しも丁寧に訳され、平明かつ端正な訳文が魅力です。

## ロシア・ウクライナ情勢、戦争と平和について考える

ロシアによるウクライナへの侵攻から約3カ月が経とうとしています。なぜこのような事態になったのか？その背景には、親欧米の立場をとり NATO（北大西洋条約機構）および EU（欧州連合）への加盟を志向するウクライナと、NATO の東方勢力拡大に危機感をつのらせるロシア、という対立の構図がみられます。ソ連崩壊から約30年、その間に世界情勢は多極化とグローバル化が進み、もはや過去のものと思われた東西冷戦の構図ですが、今再び姿を変えてよみがえろうとしているのでしょうか。西洋でも東洋でもない大国ロシアを形作ってきた歴史文化、そしてロシアと西欧との狭間で揺れ動いてきたウクライナをはじめとする東・中欧諸国について学ぶことが、異文化・多様性の理解を深め、世界平和について考えるきっかけになると良いと思います。



### 【主な展示資料】

- 『物語 ウクライナの歴史』黒川祐次 著 中央公論新社 2002年
- 『オリガ・モリソヴナの反語法』米原万里 著 集英社 2005年
- 『親衛隊士の日』ウラジーミル・ソロキン 著 松下隆志 訳 河出書房新社 2013年
- 『知らないと恥をかく世界の大問題 5』池上彰 著 KADOKAWA 2014年
- 『東欧を知る事典』柴宜弘ほか 監修 平凡社 2015年
- 『ウクライナを知るための65章』服部倫卓 原田義也 編著 明石書店 2018年
- 『力なき者たちの力』ヴァーツラフ・ハヴェル 著 阿部賢一 訳 人文書院 2019年
- 『一冊でわかるロシア史』関眞興 著 河出書房新社 2020年
- 『世界史と時事ニュースが同時にわかる新地政学』長谷川敦 著 朝日新聞出版 2021年
- 『生き抜くためのドストエフスキー入門 - 「五大長編」集中講義』佐藤優 著 新潮社 2021年
- 『理不尽ゲーム』サーシャ・フィリペンコ 著 奈倉有里 訳 集英社 2021年
- 『プーチンと習近平 独裁者のサイバー戦争』山田敏弘 著 文藝春秋 2022年